

ななむら

第52号
発行：照来地区公民館
責任者：館長
☎ 92-1738

令和元年10月1日現在
世帯数 533世帯
人口 1,522人
(男709人、女813人)

「健康づくり教室」を開催しました！

9月27日（金）照来地区公民館において、『健康づくり教室』を開催しました。参加者が非常に少なく残念に思いました。

講師として、公立浜坂病院の総合診療科医長 立花祐毅先生と看護師 廣田 唯さんをお招きし、『隠れた“わたし”をみつけて 相性のいい主治医をみつけよう』をテーマに、大変わかりやすくお話しをしていただきました。

お話しの中で「相性のいい主治医を見つけるには、自分自身の性格を知ることである」と言われ、参加者全員が自身の性格診断を行いました。性格には「親分肌タイプ」「支援者タイプ」「楽道家タイプ」「分析タイプ」の4つのタイプが存在しますが、参加者のほとんどが診断どおりの結果が出ていたようでした。

ちなみに、「親分肌タイプ」は「分析タイプ」と、「支援者タイプ」は「楽道家タイプ」と相性がいいようです。



但馬公民館等連絡会の研修会が開催されました！

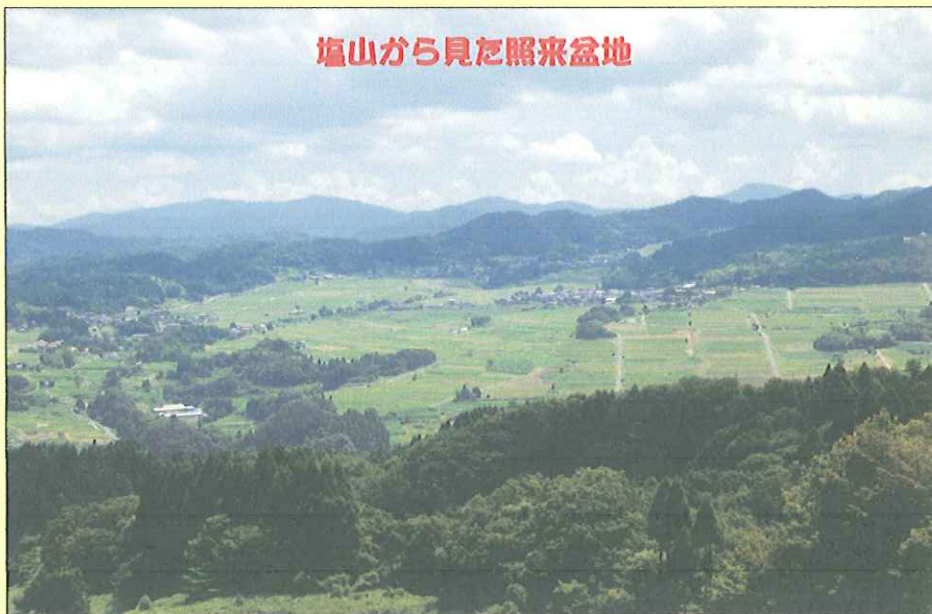
10月8日（火）「但馬公民館等連絡会研修会」が山陰海岸ジオパーク館において、但馬各地から31名の公民館関係者が出席し開催されました。研修会では、山陰海岸ジオパーク館の谷本 勇館長から「素晴らしい山陰海岸・山陰ジオパークを学ぶ」と題して講演がありました。

その講演の中に「照来盆地」のお話がありましたので紹介したいと思います。

＜照来盆地とカルデラ（火山の中心にできた大きな窪地）＞

照来盆地は、標高350～400mの盆地状の地形であり、今から約300万年前にできた「草太山」「牛ヶ峰山」「霧滝」「小代」などを外輪山（二重またはそれ以上の複合火山の外側の火口縁）とする長径約20kmの噴火口の旧照来湖（照来地区公民館だより第49号で紹介）が元の地形で、ここがカルデラであることがわかった。

塩山から見た照来盆地



内部は、角礫や砂、泥が幾重にも堆積した地層からできていて、盆地の中央には愛宕山がある。

八田と照来を隔てているのは、約120万年前と40万年前に噴火した扇ノ山火山が照来カルデラの一部を覆って形成されたようである。

カルデラ内の地層は、のちの地盤運動により傾いている。硬い流紋岩の外輪山を切込んだ照来川は盆地内を徐々に浸食していったが、川の浸食と同時に傾いた地層の砂の層にしみ込んだ水は粘土層の上部で地すべりを起こした。

11月の事業予定

- ◆ 11月6日(水) 午後7時～
事業名:「ななむらうぐいす会」
場 所:「照来地区公民館」
- ◆ 11月19日(火) 午後7時30分～
事業名:「メディカルヨガ教室」
場 所:「照来地区公民館」
- ◆ 11月20日(水) 午後7時～
事業名:「ななむらうぐいす会」
場 所:「照来地区公民館」

～照来の小さな文化祭～ 『作品展示会』

■日 時: 11月16日(土)
9:00～16:00
11月17日(日)
9:00～15:00

■場 所:「照来地区公民館」
■内 容: 絵画、手芸品、工芸品、詩歌、
書、写真等の展示ほか

※今年は、照来小学校児童の作品
も展示しますので、是非見に来て
ください。

「レコード鑑賞コー
ナー」「喫茶コーナー」
もありますよ!



お知らせコーナー

カラオケセット等の備品が入りました!

照来地区まちづくり協議会が県から補助(県民交流広場を活用した地域力強化事業)をいただき、以下の備品を購入しました。照来地区公民館でも各種公民館事業に活用させていただきますが、カラオケセットについては、既にカラオケクラブ「ななむらうぐいす会」の皆さんが使用しており、楽しく歌っています。

■カラオケセット



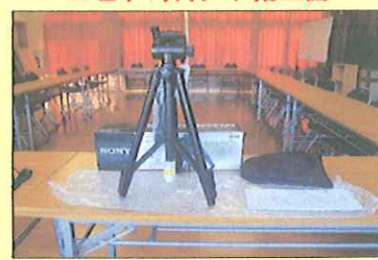
■デジタルカメラ



■ビデオカメラ



■ビデオカメラ用三脚



■書架



■折りたたみイス用台車



照来の歴史⑨ 切畑(城の尾)『切畑城』

切畑城は、切畑集落南東の標高約475mの丘陵に所在する。城域は東西約120m、南北90mの規模的には地侍クラスの「村の城」である。部分的に小規模な曲輪群が残るところからその築城起源は南北朝に遡るが、戦国末期の堀切、竪堀や畝状竪堀による補強・改修が顕著である。小規模ではあるが竪堀が卓越する縄張りから、戦国期には多子集落の2城(多子城・下津谷城)と共に、照来地区(寺木庄)東端の守備を担っていたものと思われる。(新温泉町の城郭集成より)

- ※曲輪(くるわ) 山の尾根や斜面を削平した平坦地
- ※堀切(ほりきり) 尾根筋に直角に掘り込んだ空堀
- ※竪堀(たてぼり) 斜面の縦方向に掘り込んだ溝状の空堀

切畑城の遠景

